

主の祈り

天にいます私たちの父よ。
御名が聖なるものとされますように。御国が来ますように。
みこころが天で行われるように、地でも行われますように。
私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。
私たちの負い目をお赦してください。
私たちも、私たちに負い目のある人たちを赦します。
私たちを試みにあわせしないで、悪からお救いください。
国とちからと栄えは、とこしえにあなたのものだからです。 アーメン

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女（おとめ）マリヤより生まれ、
ポンテオピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、
陰府（よみ）にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、
身体のよみがえり、永遠（とこしえ）の生命を信ず。アーメン

定期集会の案内

- ★教会学校（子どもの分球） 日曜日午前9時30分～10時
- ★主日礼拝 日曜日午前10時30分～12時
- ★主日夕礼拝 日曜日午後19時30分～20時30分
- ★入門クラス 随時
- ★聖書研究祈禱会 水曜日午前10時～12時
午後 7時30分～9時（ご希望によって）
- ★その他の相談（要予約）

キリスト教テレビ番組のご案内

テレビ「ライフライン」FTV 福島テレビ 日曜日 朝5時50分
教会のホームページ <https://fukushima-baptist.jp-church.com/>
教会のメールアドレス fukushima70bc@gmail.com

週報

Vol.71 No. 41

2026年1月11日

保守バプテスト同盟

福島バプテスト教会

牧師 高橋治男

〒960-8132 福島市東浜町4番3号

電話 024(534)3612 FAX 024(563)1777



主日礼拝式次第

開式 10時30分
司式 高橋治男牧師

前奏	（黙禱）BWV 729	
招詞	Ⅱコリント 5：17	司式者
交読	詩篇 39 篇	
†讃美	37（讃美）	
教会祈禱		司式者
主の祈り	（週報に記載）	
†讃美	235（主の日）	
使徒信条	（週報に記載）	
聖書朗読	コリント人への手紙第一、14章33～40節	司式者
宣教	「女の人について」	牧師
†讃美	440（平安）	

感謝祈禱		飯塚啓子姉
献金	266	
†頌栄	269	
†祝福		牧師
†後奏	（黙禱）277	
歓迎・報告・証し		

礼拝当番		本日	18日	25日	1日	会堂清掃 祈禱会参加 者によって P A 担当 富雄兄
	司式	牧師	牧師	奥田兄	牧師	
	奏楽					
	感謝	飯塚姉	渡邊姉	恵美子姉	今野姉	
	P C	富雄兄	富雄兄	富雄兄	富雄兄	

2025年度のみことば

平和をつくる者は幸いです。

その人たちは神の子どもと呼ばれるからです。

マタイの福音書 5章9節

報 告

○1月第二主日の礼拝をご一緒にお献げできて感謝します。

○礼拝後の予定

愛餐の時をもちます。お互いのお交わりの機会としてご参加ください。

○祈りましょう。

広くキリスト教界にあって、法に反することや道徳的問題が発覚し告知されています。殊に、福音派の中でのことは痛恨の至りです。牧師から口頭でご報告します。

○1月は同盟の月です。同盟の諸教会が祝されるよう、交わりや協力が促進されるよう祈りましょう。

○帰国中の石田勝子宣教師は昨年末にコンゴに戻られました。同宣教師のご奉仕は今秋までと決定したようです。

○来信のお知らせ

千葉先生から「震災ニュース」(配布)

宇都宮聖書バプテスト教会(矢吹徹師)から『五〇周年誌』

祈 り

○主を求める方(求道者)が起こされるように。

○教会学校の再開のために。

○奏楽者が与えられるように。

○70周年以降の教会のために当事者として。

今週の聖句

ただ、すべてのことを適切に、秩序正しく行いなさい。

コリント人への手紙第一、14章40節

来主日の宣教予定(18日)

聖 書：コリント人への手紙 15章1～11節

宣 教：「この福音によって救われる」

讃美歌：29(讃美)、332(永遠のいのち)、345(信仰の歩み)

◇今週の祈りの課題◇

日	霊的成長／出雲紀代姉	木	信教の自由／佐原富美子姉
月	伝道・超教派／菅野祐司兄	金	病弱者、求道者／出射孝康兄
火	青少年伝道／今野美代子姉	土	牧師・執事／奥田良也兄
水	海外宣教・同盟(同盟役員のため)／佐久間慶子姉		

礼拝の心得

- ・礼拝前にはなるべく挨拶程度にとどめましょう。
- ・礼拝式開始5分前には着席しましょう。
- ・黙祷をしつつ礼拝に備えましょう。
- ・礼拝司式者が立ち、奏楽の音量が大きくなりましたら開始です。
- ・礼拝後は、お互い声を掛け合い主にあるお交わりをもちましょう。